

### 編輯室の内外

五月二十七日二十八日に開かれた經濟部長會議の雜記帳の整理で編輯室の机の上は混雜を極めたが更らに六月十日には土木出張所長會議が開かれ同十一日十二日には土木主任官會議が開かれ編輯室も相當賑はつたので編輯室も聊か忙がしい思ひがしたが豫定の期日に本誌を刊行し得たことは例に依り玉稿を寄せられた諸彦の高護に依ての事と深謝する次第である。

五月六月に涉つて内務省では地方長官會議、總務部長會議、經濟部長會議、警察部長會議、土木出張所長會議、土木主任官會議其他何々會議と云つた風で會議室は連日の利用であつた、此等會議に付せられた問題中世の注意を喚起したのは國體の明徴、暴力團の取締、選舉肅正で、之れに次で重要性を有するものは土木事業の經濟化の問題である、此問題は經濟部長及土木主任官の兩會議に於て内相より訓示せられ且付議事項の一としてかゝげられた事項であつて土木事業擔當者に對しては一の警鐘の響がする、元來土木事業は技術に重點を置き社

會の事情に關心をもち經營せられたもので之を經濟化するとは單に經費の節約を計り投資額の減少を企つるのみの事ではない一言に云へば土木事業をして經濟的價值あらしむることに重點を置くことである、地方の進展、經濟的效果、經營の合理化と云ふのは蓋し事業の重點を經濟的に價值づけることの外ではないのである、宇内の情勢は現狀下に於て如何なる智者、識者、學者、政治家、企業家などでも今の行詰を打開して方向の轉換を爲さしむる力はない、然るに獨り地方の經濟部長、土木主任官に難きを求むるものであつてはならぬが其任に當る者の戒心努力精勵を竭さねばならぬことは内相の切望せらるゝ所である。

土木主任官に對して内相は訓示の劈頭に綱紀の肅正をかゝげられたが地方に於ての土木疑獄の連發は國民をして大に慳慳せしめた所である、元來行政の性質が不正歪曲の介入し易く情實に墮する情弊を伴ふことあるは内相の言を待ないでも明かな所である故に其の局に當る者は深く戒心すべきであるが夫れあるが故に猜疑眼を以て曲視することも一般に省感しなければならぬ、然

らざるときは擔任者をして徒らに萎縮せしむるに至るであらう。  
選舉の肅正問題では種々の刷新革新を加ふべき點があるが從來往々土木事業を利用して、道譽を有利ならしめた事が少なくない、遺跡、河川、港灣に關しては勿論用惡水路や利水問題の如き當選し又は當選せしむるに最も功果的な好餌である、一面に土木事業の合理化を求められ一面に選舉の肅正が唱へれるに於ては今後は土木事業を選舉に利用するが如きは斷乎として之れを防止抑制しなければならぬ斯事業に關係ある者の注意を要する重要事である。行脚行政之れは土木行政に關する限り必然的であり又あらねばならぬ、編輯室は行脚行政を歡迎する意を表明し置く次第である(洗)

定價一部 五十錢  
一ケ年分 金 六圓

發行所 東京市麴町區外櫻田町一番地内務省內  
社團 法人 道路改良會  
電話銀座(57)四二七  
東京市世田ヶ谷區北澤五丁目七五二  
發行兼 編輯者 小島 效

印刷所 東京市小石川區諏訪町五六  
常磐印刷所  
印刷者 奈良直一